

3

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

〔ここまでのあらすじ〕 山あいの小さな小学校に高田三郎^{たかださぶろう}が転校してきた。三郎が何かすると風が吹いたので、子供たちは伝説の風の神の子である「風の又三郎」かもしれないと思った。翌朝、一郎と嘉助^{かすけ}が運動場で待っているとところに三郎が現れた。

〔宮沢賢治「風の又三郎」による。〕

(宮沢賢治「風の又三郎」による。)

(注1) にわか||突然。

(注2) ぜんたい||いったい。

(注3) 何問あるか||どのくらいの長さがあるか。

(注4) きろきろ||きよろきよろ。

(注5) あいづ||あいつ。

(みやざわけんじ「風の又三郎」による。)

— 線部①「どてをぐるっとまわって、どんどん正門をはいって来ると」とありますが、ここでの表現の工夫として最も適切なものを、次の1から4までの中から1つ選びなさい。

- 1 擬態語が用いられている。
- 2 倒置法が用いられている。
- 3 体言止めが用いられている。
- 4 直喩が用いられている。

二 ――線部②「一人も返事をしたものがありませんでした」とありますが、その理由として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 みんなが騒がしく遊んでいたので、「お早う。」と挨拶をした三郎の声がよく聞き取れなかったから。
- 2 先生でもないのに「お早う。」と挨拶をした三郎の態度が、偉そうに思えて気に入らなかったから。
- 3 先に「お早う。」と挨拶をする心づもりでいたのに、三郎に先を越されてたじろいってしまったから。
- 4 友達同士ではしたことがない「お早う。」という挨拶を三郎にされて、気おくれしてしまったから。

三 本文中の〔 〕で囲まれた部分から、嘉助のどのような様子が読み取れますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 「風の又三郎」の吹かせた風が弱くてがっかりしている様子。
- 2 転校生が「風の又三郎」だと確信して興奮している様子。
- 3 三郎の行動の意味が分からず腹を立てている様子。
- 4 三郎を仲間にすることができて喜んでいる様子。